



観光の担当は環境経済課

行政改革の現況と今後



質問者
齋藤 永 議員

逗子市ストーカー殺人事件は、市役所からの情報流出等、情報の管理が問題として取りざたされている。昨今、当町の職員の情報管理体制や町民の個人情報保護管理体制は、どのようになっていますか。行政改革で職員数が減となる中で、これらのことを踏まえ以下のことをお聞きます。

① 定員適正化のもと、26年度を目途に見直しが行われると思いますが、職員は適材適所に配置しておりますか？その職員の管理体制は十分ですか？

② 商業の活性化やスーパーマーケット誘致、そして観光立町を目指す当町として、なぜ観光商業課等に特化する課が無いのですか？今後どのようにお考えか？

A

現体制を大幅に見直すことは難しい

回答（町長）

① 庁舎内ネットワークは、インターネットにつながっている事務系LANと、住民情報システムを利用する基幹系LANがあるが、物理的につながっていないので住民情報システムがインターネットを介した攻撃を受けることはない。USBメモリ等の媒体によるウイルス感染は、フクチンソフトを導入し対策している。一方、職員に対しては情報セキュリティ

研修などを継続して実施している。職員の適材適所への配置は、就任期間が短いので適正を見抜くことは難しいが、26年度の定員適正化計画の見直しで、各課の業務を精査し職員の適材適所に心がける。

② 限られた職員数や財政面から、現体制を大幅に見直すことは難しいが、観光の振興や商業の活性化は早急に取り掛かりたい。

「松田の子どもたちは皆、平等に」



質問者
鍵和田 貴実代 議員

本山ひろゆき通信に、「子どもの教育」「子育て支援」の施策が記載されておりましたので、次のごことをお聞きいたします。

① 「寄幼小中の生徒全員にタブレット端末を支

給し、緑の中でのIT教育を推進する」とのことですが、寄に対象を限定した理由と支給後の通信料の負担は。

② 「一家庭の子供（第二子以降）の人数による水道料金等の優遇策を行

A

子育て支援の考えを新たに!

回答（町長・教育長）

う」は、子育て中の保護者にとっても喜ばれることです。しかし、水量を多く使用する夏季は、水不足が全国的にメディアでも騒がれています。まず、各家庭で「水の大切さ」「節水のところがけ」に対することを考え、実践することが最優先だと思いますが、町長のお考えは。



節水のところがけを!

① 寄地区の小規模校としての良さを発信したいと考え、限定とした。学

校内の利用であれば、ネット回線利用で通信料の負担はない。文部科学省では、国内の小中学生全員に平成31年度までの完全導入に向け取り組んでいる。平成25年度は、全国小中学校11校をモデルとして、モバイル端末活用授業を行っている。「平等に」は、効果を検証し全校に推進し不平等にならないよう取り組む。

② 夏の暑い時期に、水の使用量増加と雨不足などが重なり、ダムなどの貯水量低下で「節水制限」がテレビや新聞などで報道されている。子育て支援の一環として、水道料金の優遇策を進めると同時に、貴重な「資源の大切さ」を町民の皆様へ啓蒙していく。